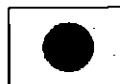




バグダッドLO日々業務報告(12月23日1900)



区 分	内 容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは、バグダッド及びモスルは、ラマディは
2 特記事項	な し
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	な し

バグダッド日誌(12月23日)

○ コアリション・クリスマス

- ・ コアリション事務所長(伊空准将)の発案で計画されたコアリション・クリスマスが実施された。准将は自らイタリアン・パスタを料理された。我々も「ちらし寿司」を提供した。このほか、ヨルダン、イラク、韓国、ルーマニア(確認できたもののみ)の他、各国の料理がテーブルの上に、所狭しと並べられた。
- ・ 日頃「スシ食わせろ」とうるさいLO達に「ちらし寿司」を説明した。彼らの「スシ」のイメージは、「にぎり寿司」である。従って、「ちらし寿司」の第一印象は、「何これ...?」という感じだった。「寿司」について、一通りの説明をし、油揚げ(追送品)に詰めて「いなり寿司」を作って食べてみせた。
- ・ 准将手作りのパスタもとても美味しく、准将に「美味しいです」と言うと、「日本の「スシ」もすばらしい」との感想をいただいた。LO達の評価も上々で、最初こわごわ突いていた者達も、「ウマイ」を連発していた。
- ・ 日本人5人は、全員随幕から送っていただいた「はっぴ」を着て出席した。こちらも好評で「ジャパニーズ・キモノ」を着て、「サムライ」になったつもりの外人が記念写真を撮り合っていた。彼らにとって、「サムライ」のイメージは目がつり上がっているらしく、准将も目をつり上げて「ポーズ」をとっていた。
- ・ 最後に、英語(?)らしき歌詞カードが配られて、だれも意味も曲名も知らない「ラテン語」のミサのような歌を全員で合唱した。記憶に残るインターナショナルなクリスマスだった。

○ 「ドッグ アンド ポニーショウ」?

- ・ 先日、多国籍軍情報部の事務所で、いつものように情報資料の確認をしていると、チーフのA中佐(米軍)がやってきて、「実は明日、中将がこの部屋に来られることになったんだ。」と言い出した。(「中将」といえば、MNC-I(多国籍軍団)の司令官ではないか!)と思いつつ自衛官らしい返答をした。「整理整頓、どうしましょうか?」するとA中佐は「点検じゃないんだ。普通でいいから。」、「そうですか...」と話しつつ「やっぱり...予想通りだ...」と内心思った。
- ・ A中佐は続けて「俺も含めて米軍はいつもリラックスしてるだろ。けれども明日は「ドッグ アンド ポニー ショー」になるだろうな。」と言う。「犬って、なんですか?」と私。「犬とかさ、ポニーとかさ、サーカスで走り回ってるだろ。さすがに米軍も中将が来られるということは、がいうように、準備で将兵は走り回ることになるだろう。それをスラングでそういうんだ。」と教えてくれた。
- ・ なるほど...と思いつつ、(きっと何かもっと別の意味もあるだろうな...)とも考えつつ、「はい、分かりました!」と、元氣よく返事をした。当日、米軍人達が犬や馬のように走り回るのを楽しみにしよう...